

1月 感染委員会だより

特別養護老人ホーム オーキッド

感染対策委員会



新しい年がはじまりました。この1年が皆様にとって笑顔がたくさんある年にとなりますよう、お祈り申し上げます。

さて、今月は「食中毒予防月間回し〜」手洗いや食品の取り扱いはもちろんのこと、食品の期限のチェックも今まで以上に気を払ってチェックをしていきましょう。ノロウイルスが流行しています。ご注意ください。



感染性胃腸炎・インフルエンザが流行しています!!

12月中旬以降の兵庫県感染症発生動向調査では、1位が「感染性胃腸炎」、2位で「インフルエンザ」となっています。ノロウイルスをはじめ感染性胃腸炎では、嘔吐や下痢を伴います。嘔吐物や下痢の処置の際には手袋を2重にして使う、マスクをする、次亜塩素酸（ハイターなどアルコール以外のもの）で消毒をするなどして感染を広げないようにしましょう。オーキッドでも嘔吐物の処理の研修を12月に行い、嘔吐があれば適切に処理するよう心がけています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、マスク着用、手洗いが有効です。マスク着用には、単にウイルスを吸い込まないようにするだけでなく、口や鼻まわりをマスクで覆い触らないこと、ウイルスを口や鼻につけないことも重要です。



職員からの質問 肝炎ウイルスについて

先日、職員より、肝炎ウイルス陽性の方への正しい対応について問い合わせがありましたので「ここで」職員全員に共有したいと思います。

日本での肝炎はA型、B型、C型、E型の4種類と聞いてください。D型もありますが日本ではほとんどありません。A型は加熱していない海産物や感染者の便から経口感染。E型はイノシシやブタのレバーや肉を加熱不十分で食べて感染。B型、C型肝炎は、傷（入れずみやヒョース、脱毛、鍼治療、湿疹、やけど、手荒れなど）から血液、体液を通して感染します。

B型、C型肝炎である人と会話をしたり握手をしたり、会食（大皿料理によるものを含む）、食器、文房具の共有、清潔な便座の使用は全く問題ありません。注意が必要なのは、歯ブラシ、カミソリ、タオルなど、血液がつく可能性のあるものを共用しない。血液がついたものはしっかり洗い流すかうすめたハイターで消毒してから洗たくするのが望ましいでしょう。入浴でも感染はしません。血液の取り扱いに注意することを覚えておいてください。

職員が傷がある場合も手袋の着用を心がけていきましょう。

